

爛光天使アルテニス

肉体改造され蟲と触手で
悪堕ちするまでイカされまくった少女の末路



神に変わり
悪を切り裂く

光の戦士
アルテミス
推参

アルテミス
だとッ

おいおい
聞いてねえぞ
こんな展開

あなた達の
悪事は
ここまでよ

街の平和を
乱す汚らしい
悪魔ども

私の
光の刃を受けて
消え去りなさい

特殊な力に目覚め
平和を脅かす
悪魔たちと戦う
『天使』と呼ばれる
少女たち…

しかし：敵の力は
あまりにも強大だった

ツツ…

くツ…

しゅる

しゅる

こ…
こ…は…



ふふッ
いい格好ね
アルテミス

くッ

ベルゼビア…

そうだ
私はこいつと
戦って…

今日は折り返して
あなたにお願いが
あるの

ふふッこの状況で
強がれるなんて
大したものね

私を捕まえて
どうするつもり

でも安心なさい
殺したりは
しないから

お願い
ですって



そこであなたには
あなたが狩った
眷属たちの代わりに

私のために
働いてもらいたいの



この所あなたが大暴れして
私の眷属達を駆逐しまくったせいで
手駒が不足して困っているの



私にあなた達の
仲間になれと？

私がそんな戯言を
受け入れると
思っているの



私はこの身が
引き裂かれようが
悪魔なんか
組みしたりはしないわ

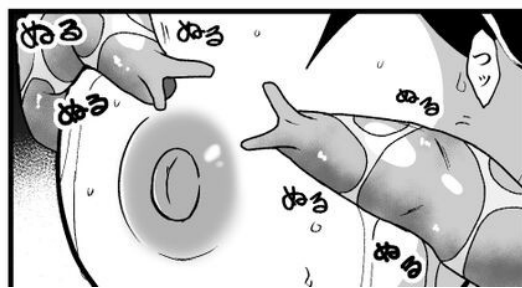
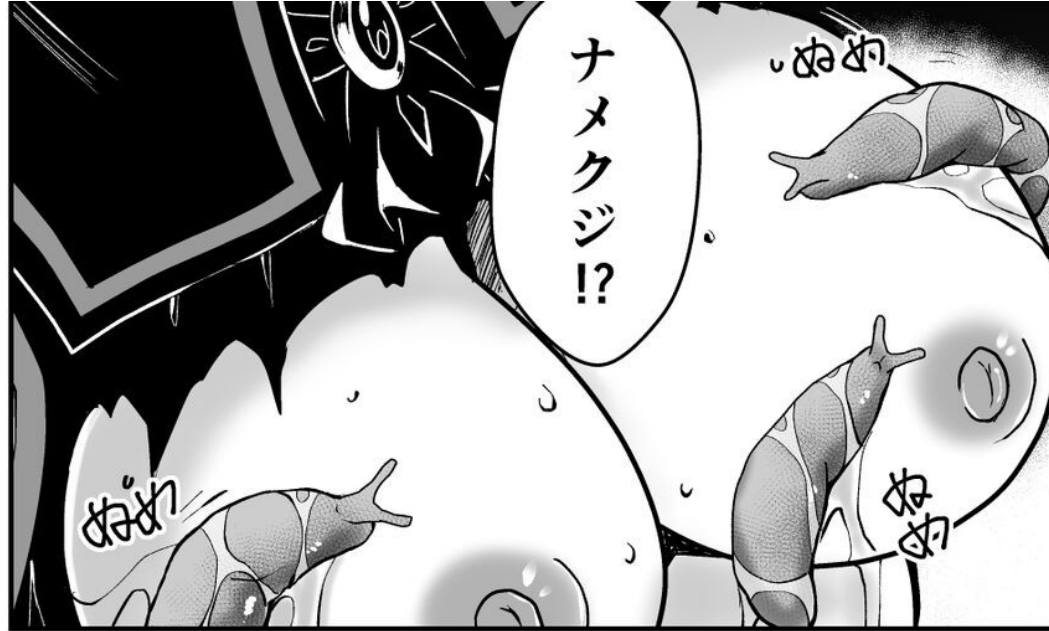
そう…

それは
残念だわ

それじゃあ
仕方がないわね

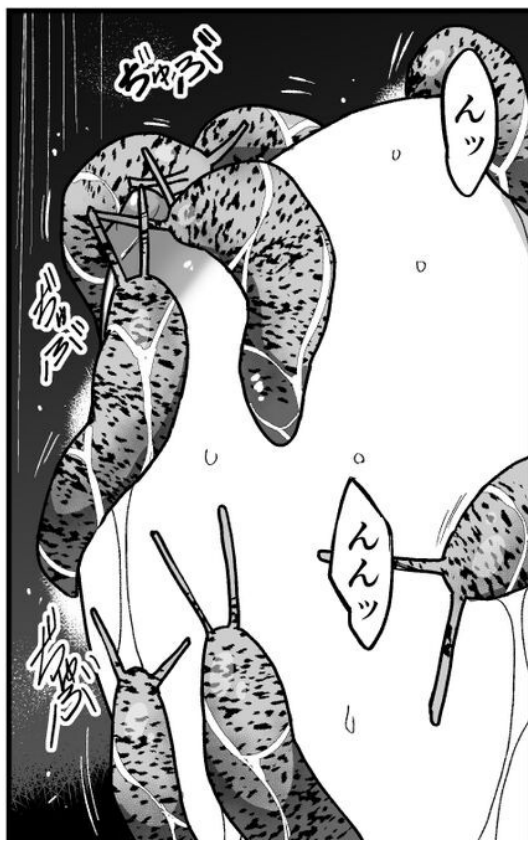
私に従いたくなるよう
じっくりと時間をかけて
調教してあげるわ

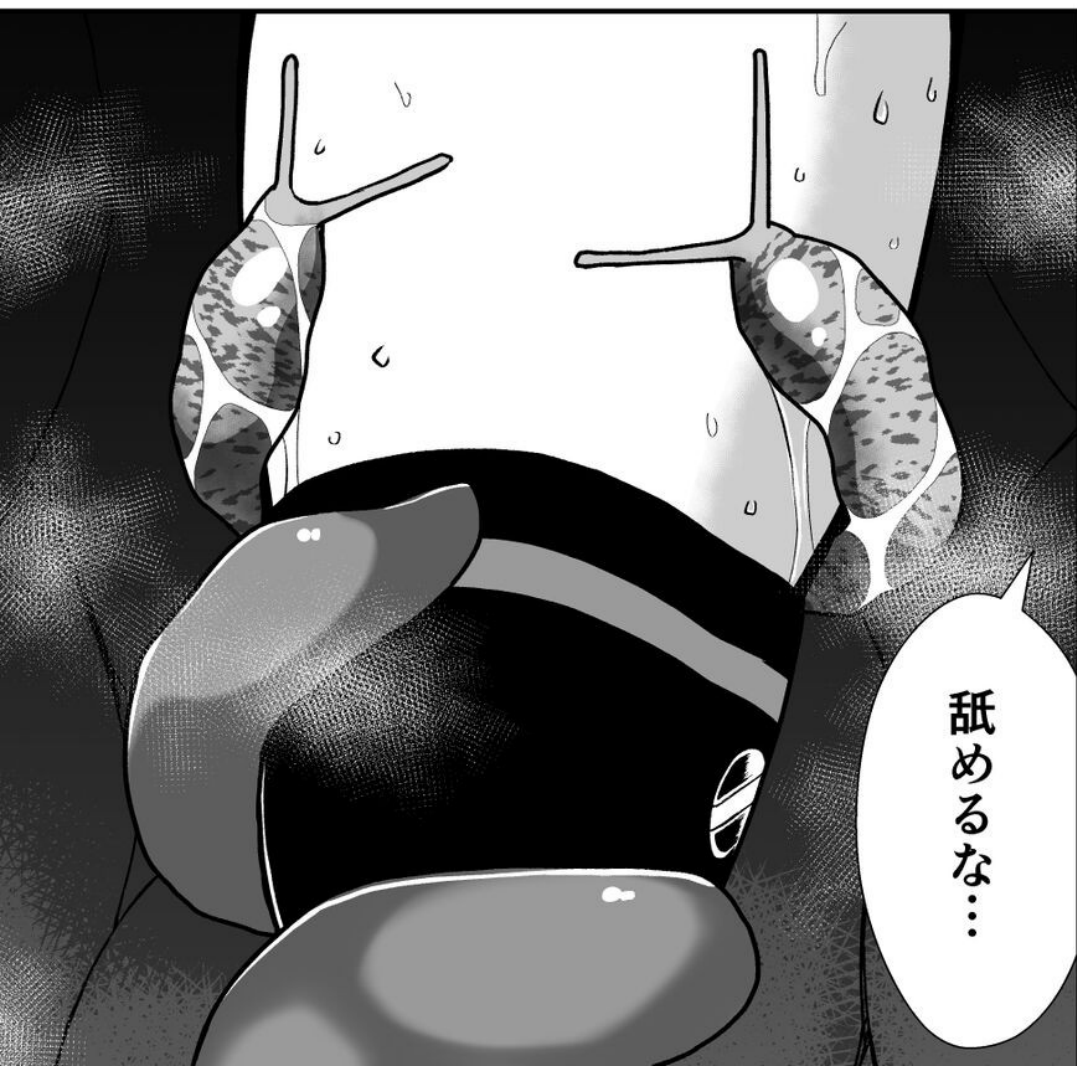
!!



なにこれ…
身体がジンジン
する…

ナメクジ達が
這い回るだけで
身体がどんどん
敏感になっていく







私は
正義の戦士
アルテミス

どれだけ
辱められようが

お前たち
悪魔になど
屈したりは
しないッ

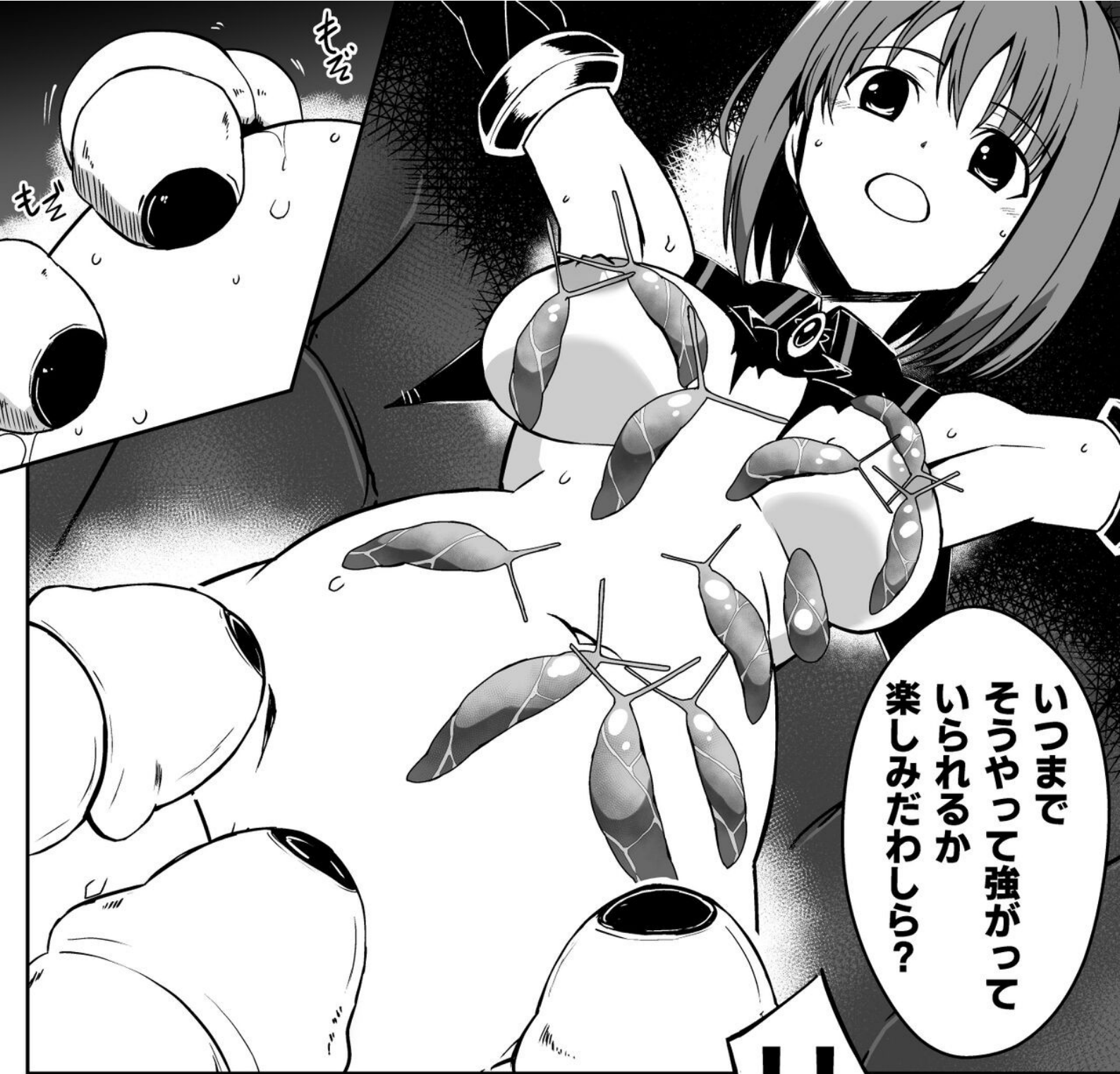


相変わらず
真っ直ぐな子ね…

いいわ…



それじゃあ
とっておきの
プレゼントを
上げる



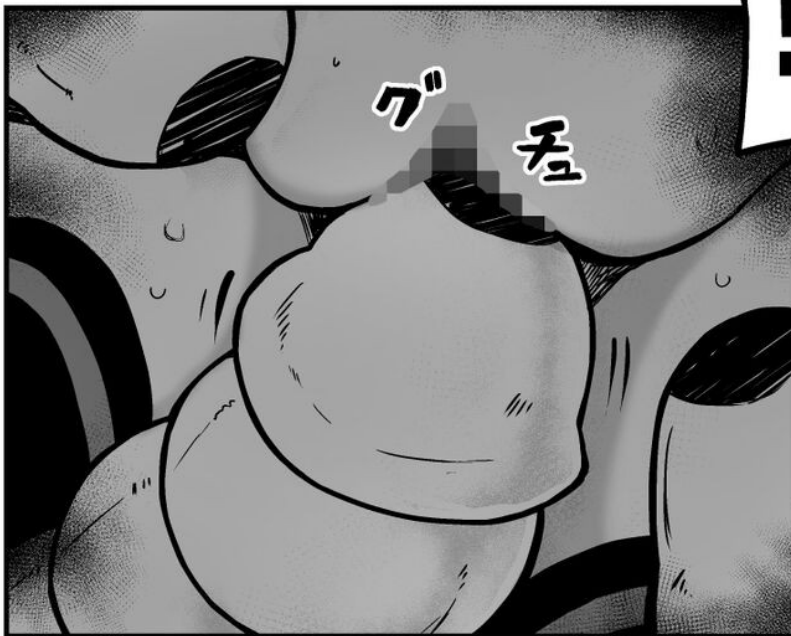
いつまで
そうやって強がって
いられるか
楽しみだら？

!!



うん

うん



グ

チュ

何かを探して
今度は何を
探している



なに...
この蟲は...

もぞ

もぞ

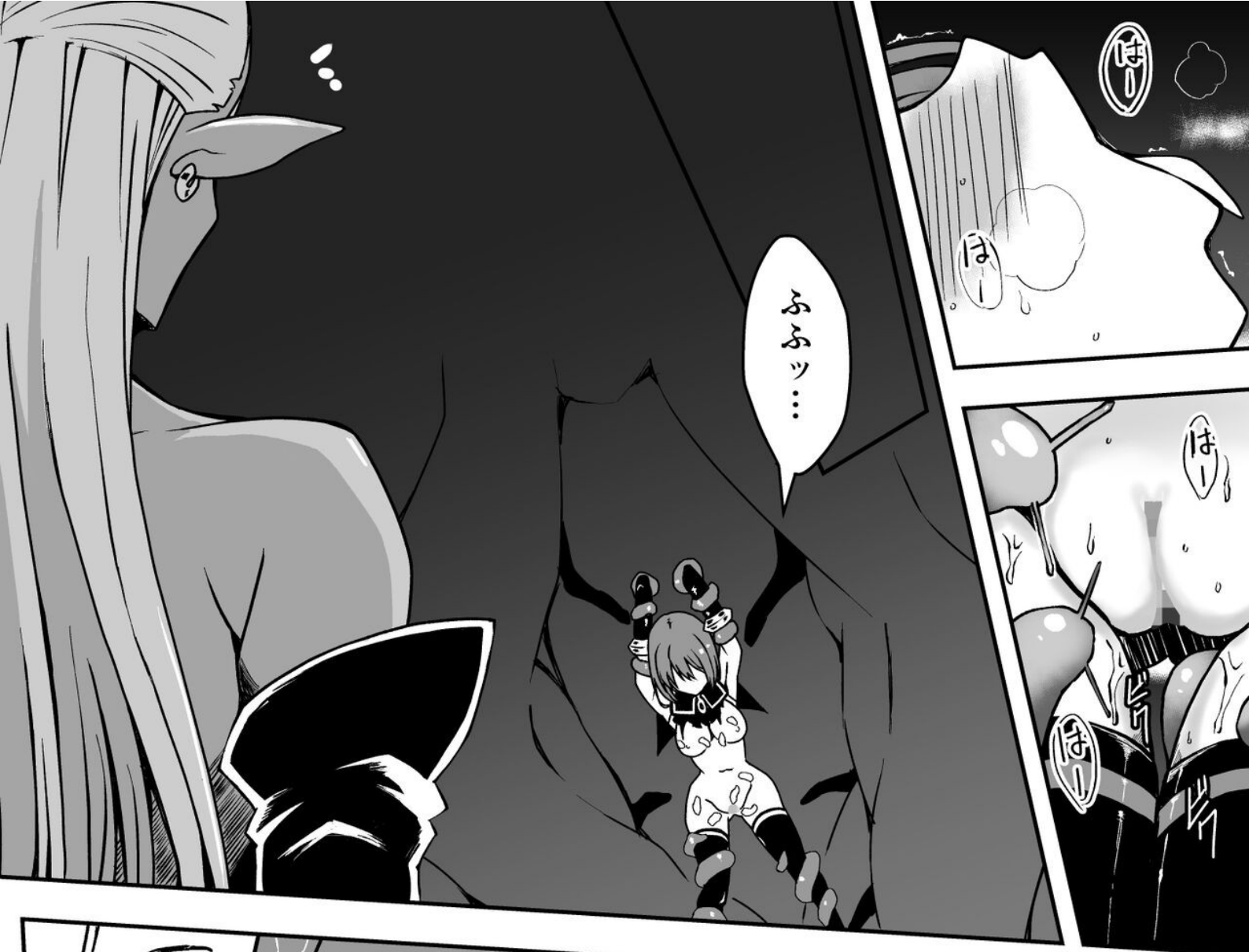
ッ
ああああ

ああああッ









あははははッ

!!

何が
おかしいッ

勘違いしないで
アルテミス

本当に
面白くなるのは
これからよ





なに…
なに…

お腹が
急に…

ドクッ
ドクッ
ドクッ
ドクッ
ドクッ



ダメッダメッ

ああッ

あああッ



身体がッ
熱いッ

ああッ

ダメッ

お腹の中から
何かが這い
出てくるッ

あッ





なにこれ...

うん... うん...

はー

はー

はー

しゅしゅ

はー

なんで私に
こんなものが





さつき
あなたの腔内に
侵入したのは人間の
メスに寄生する淫蟲
なの



どうやら
上手に寄生
できたみたいね

ふふッ



人間のメスの子宮に
寄生した淫蟲は
女性器を男性器へと
変貌させる…



寄生淫蟲が作り出した
それは人間の男性器
そのもの

感覚はもちろん
射精だってできるそれは
紛うことなき
あなたのオチンチンよ

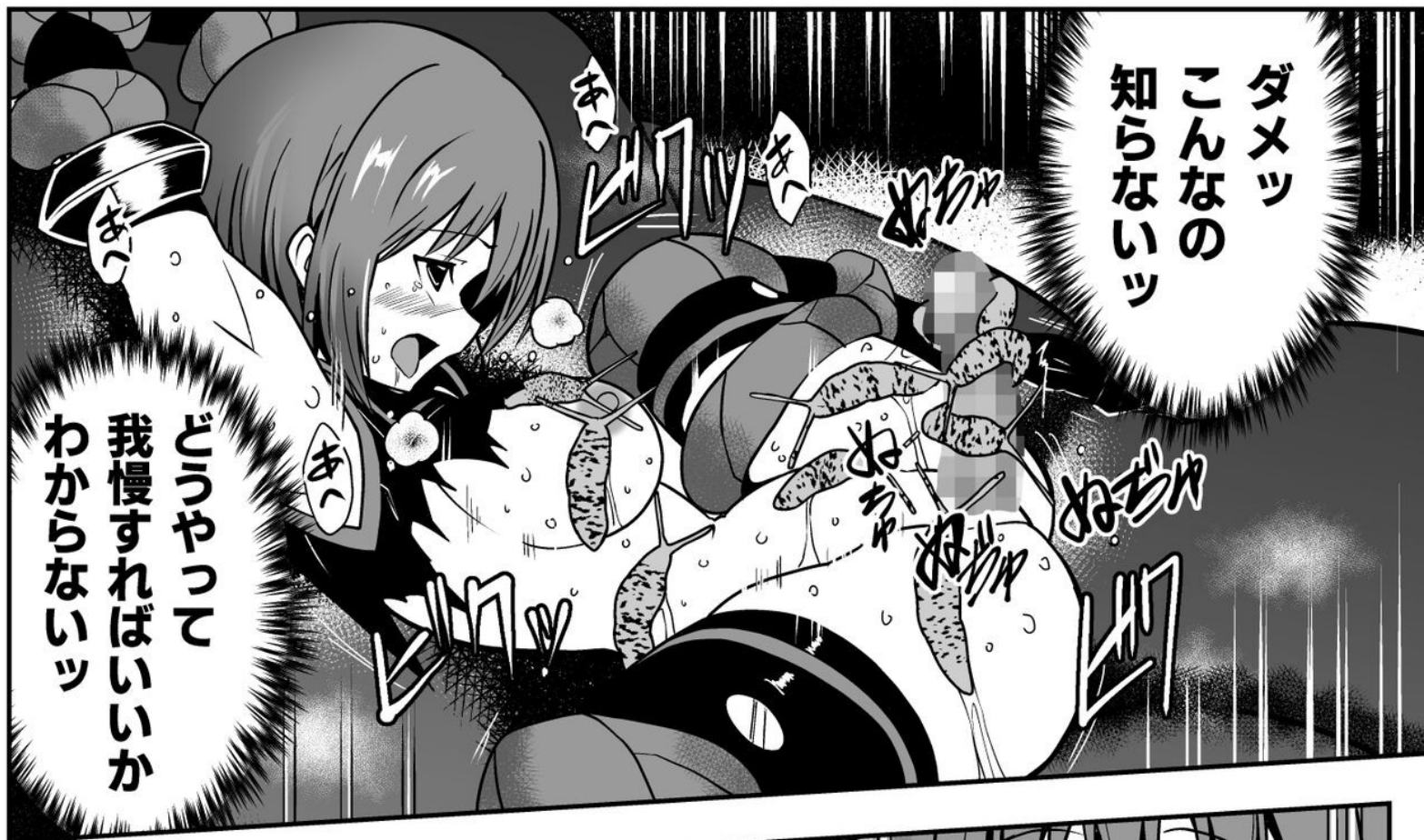
さああなたの
生まれたばかりの
あなたの
おちんちは

どのくらい
敏感なのかしら

いやッ
待つ…ッ

ッああああッ





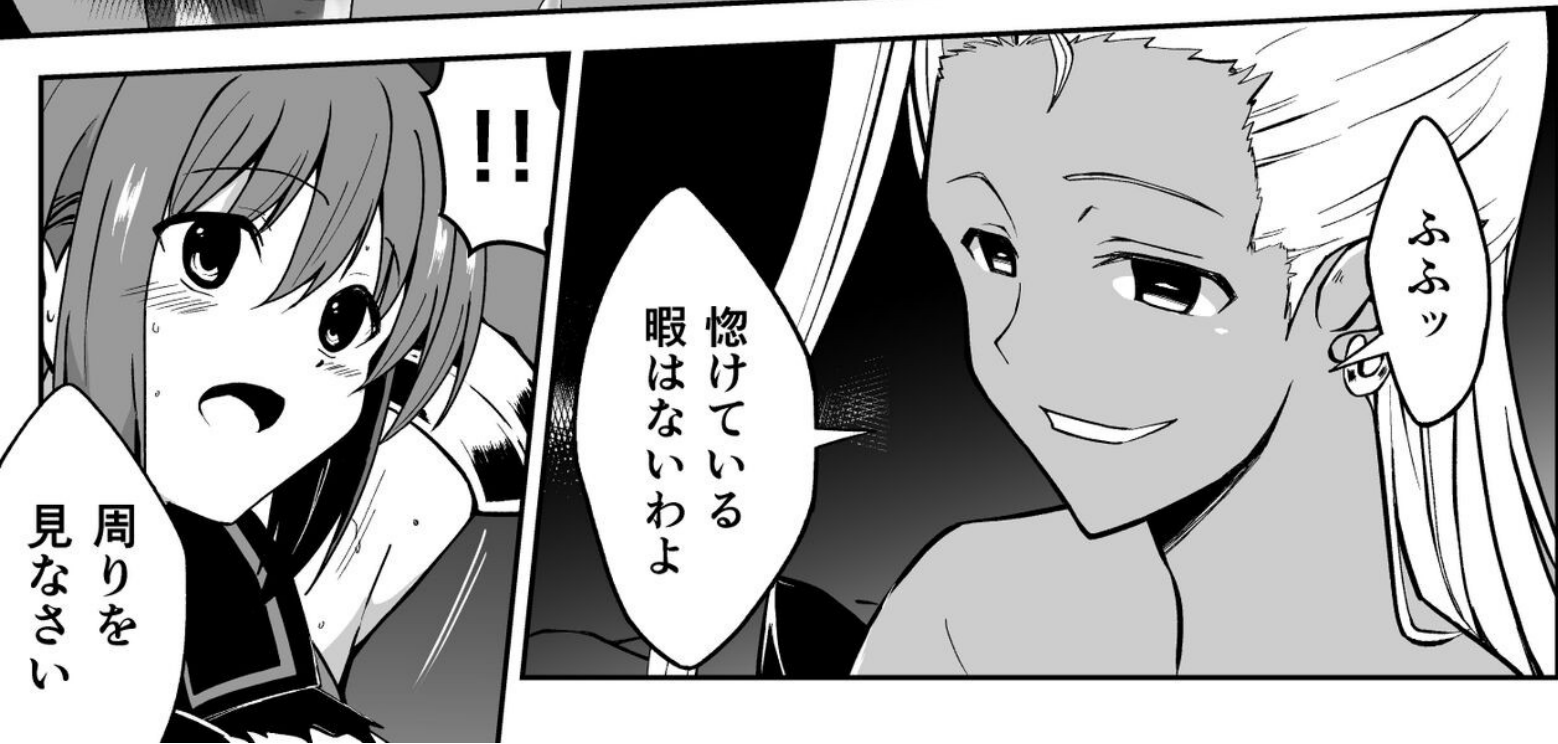


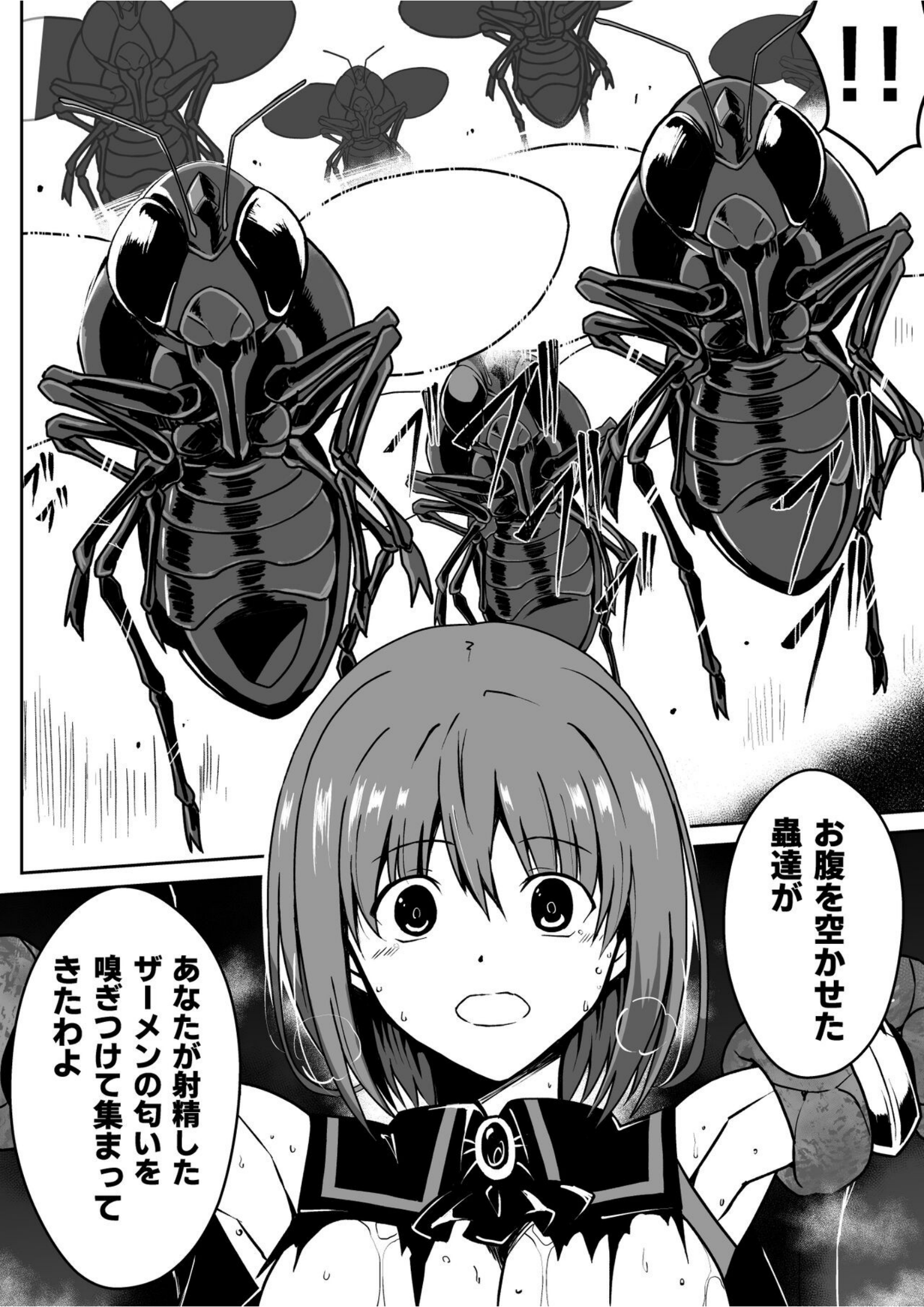
イクウウウウ

ビュッ

ビュッ







!!

お腹を空かせた
蟲達が

あなたが射精した
ザーメンの匂いを
嗅ぎつけて集まって
きたわよ



この子達は
ザーメンや母乳
愛液といった
人間の分泌する
体液が大好物



分泌する唾液は
さっきのナメクジ達同様
感覚を鋭敏にする毒素を
含み

あなたが射精すれば
するほど
そのザーメンの匂いは
多くの蟲達を呼び寄せる



さあ
アルテミス

あなたはこの蟲達の
無慈悲な責めにどこまで
耐えられるかしら

うそ…
そんな…

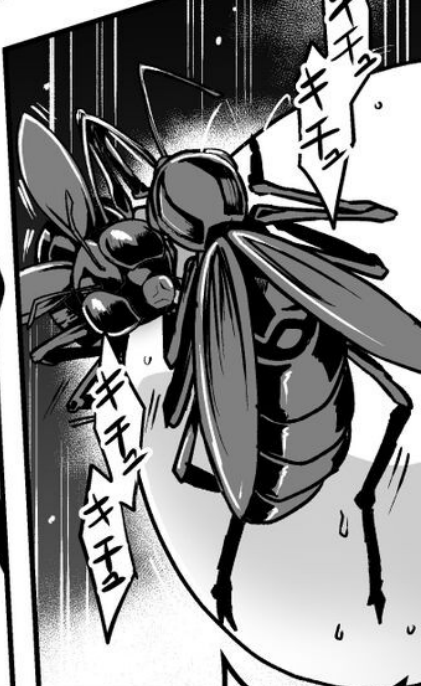
いや…
いや…





おおおおッ

んおおお



ダメッ

やめて

ザーメン
出てるッ

ザーメン
出てるからッ

お願いッ
それ以上オチンポ
いじめないで

イキ死ぬッ
爆発するッ

これ以上続けて
射精したらオチンポ
壊れちゃうッ





ふふッ

そろそろ限界
なんじゃない？



これ以上イキ続けたら
あなたの心が
壊れちゃうわよ

…ふざ

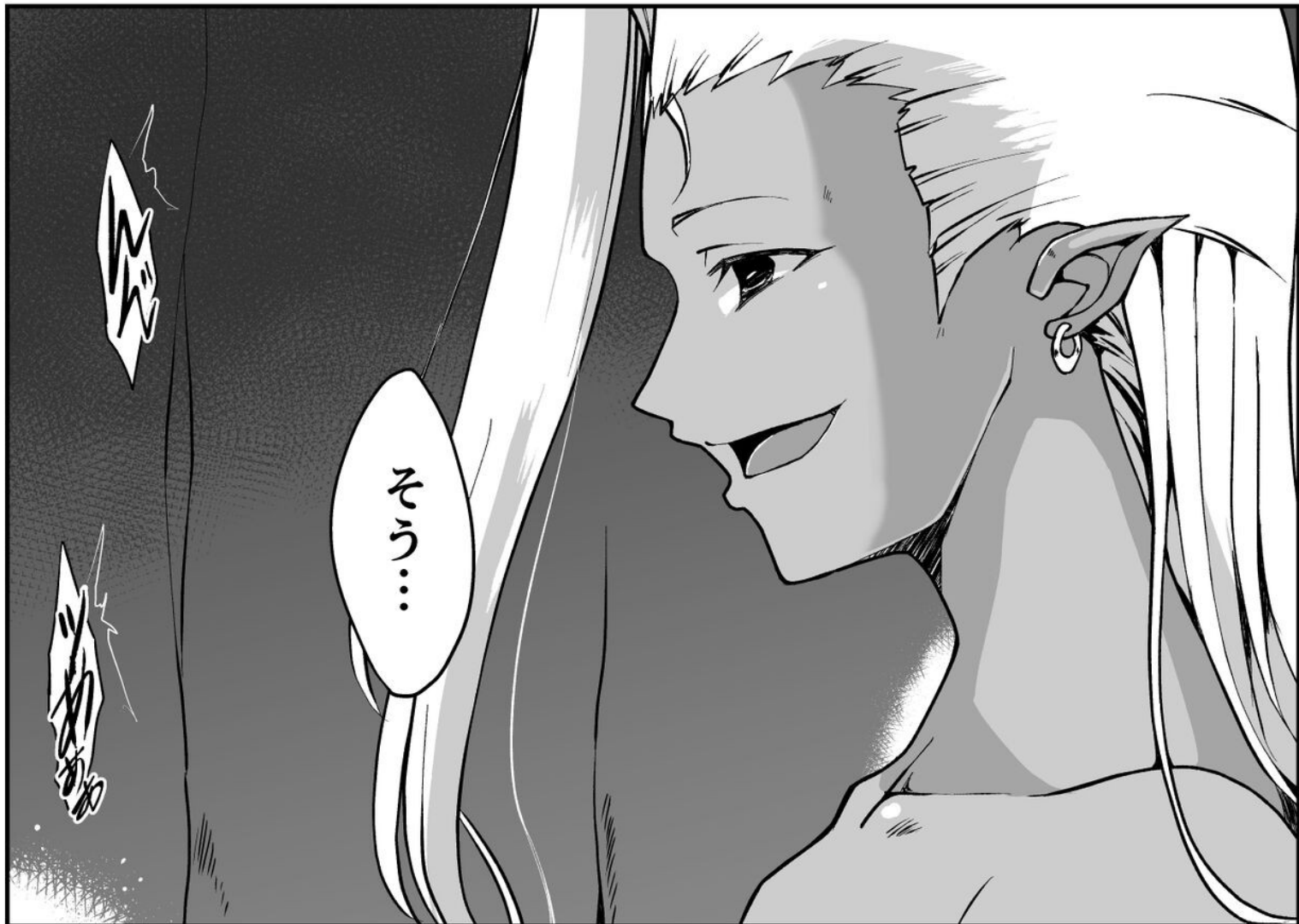
…けりゆな…



負けにやい

たとえどれだけ
辱められようが

お前らち
悪魔にだけは
負けはしなひッ



もっと激しく
徹底的に責め抜いて
あげるわ



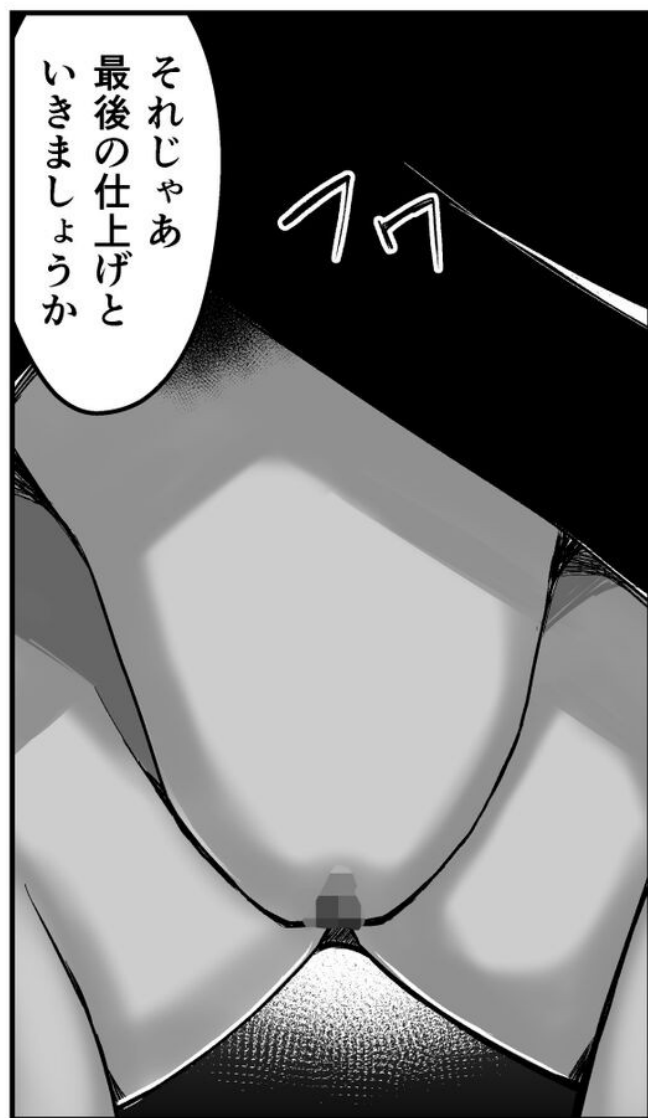
さあ
アルテミス

蟲と触手に全身を
貪られて無様に
イキ続けなさい









最後は特別大サービス
わたしのオマンコで
そのクソ雑魚チンポに
トドメを刺してあげるわ



さあ
アルテミスその目に
焼き付けなさい

これがあなたが
初めて経験する
オマンコよ



怖がらなくても
大丈夫よ♡

私が優しく
手ほどきして
上げるから…



いやあああッ

いや...

いや...







ふふっどう
アルテミス

はあ

はじめて
メスマンコに
オチンポ挿入した
感想は？

あゝ

あゝ

キツキツで
トロトロですごく
気持ちいいでしょ



なにこれ…

蟲や触手に
責められるのとは
ぜんぜん違う

腔肉のひだひだが
オチンポに吸い付いて
すごく気持ちいい

オチンポ
止まらない



あらあらッ
力任せにオマンコ
突き上げて

お行儀の悪い
オチンポね

もしかして
私の中でお射精
したいのかしら？

いいわよ♡

そんなに

射精したいのなら
思う存分私の膣内で
ザーメン出してしま
いなさい

イヤだ…ッ

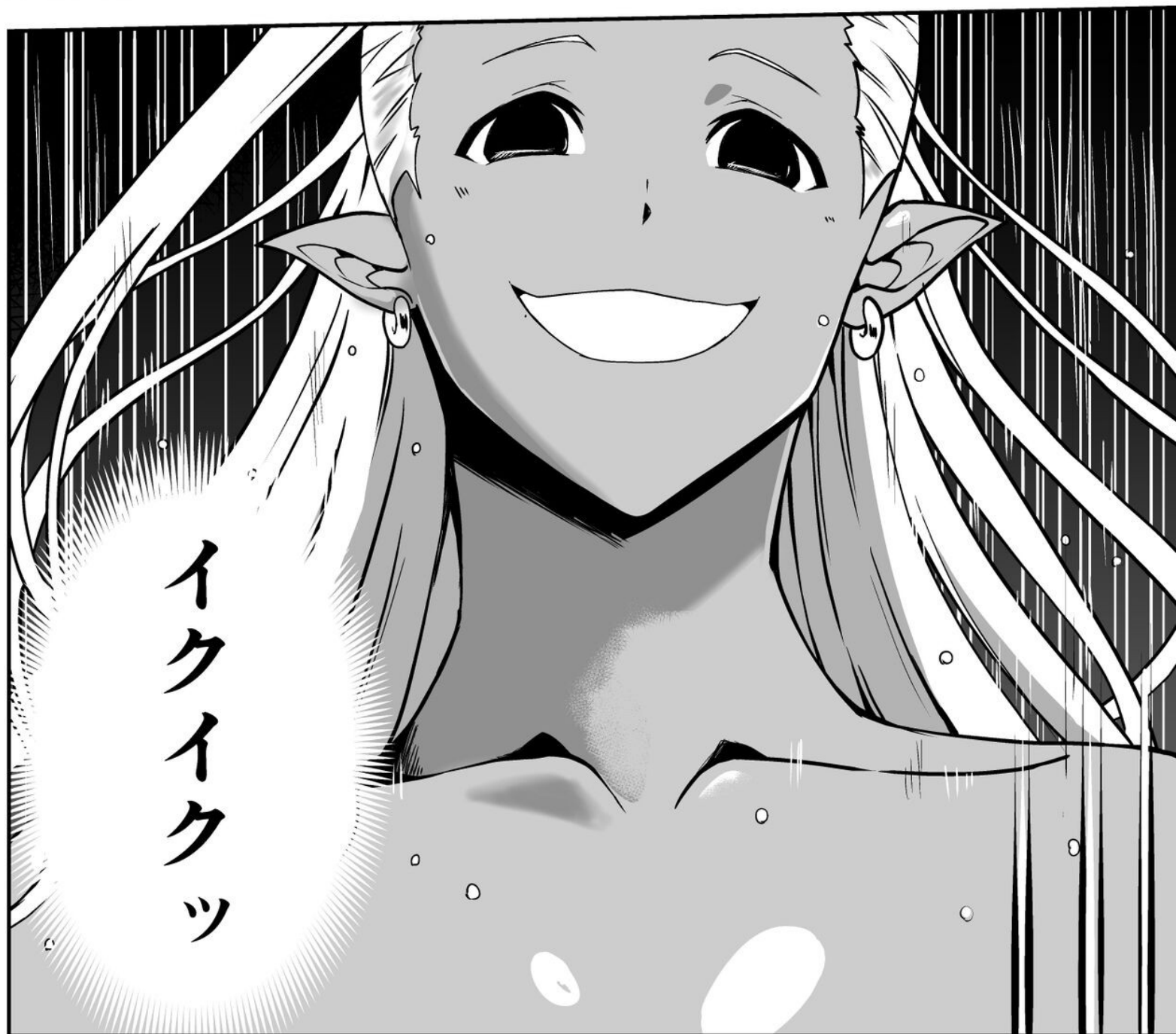
こんなヤツの
オマンコになんか
負けたくないのにッ

生ハメ
オマンコ気持ち
良すぎるッ

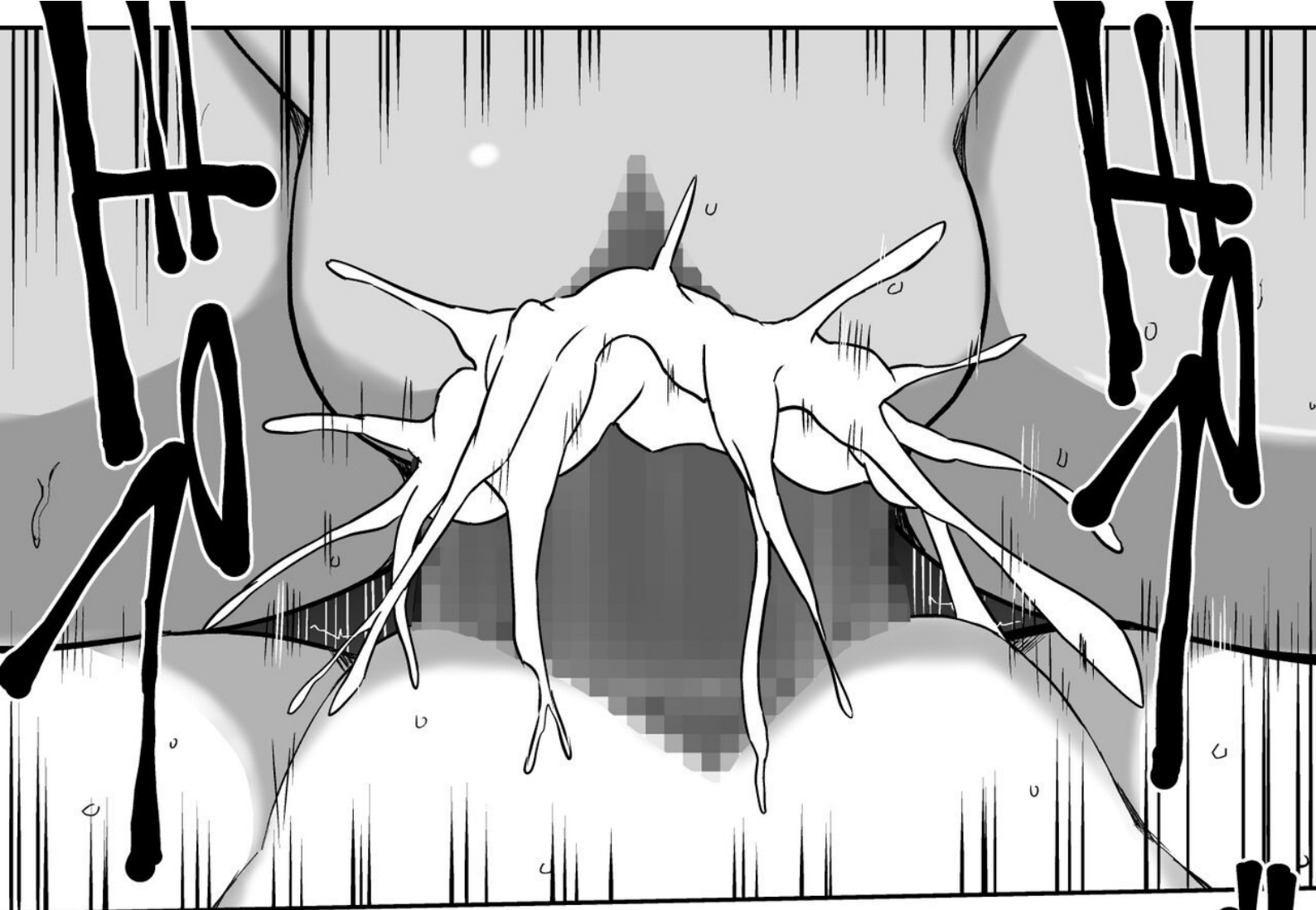
オチンポ
ピストン
止まらないッ

ザーメン
射精我慢
できないッ

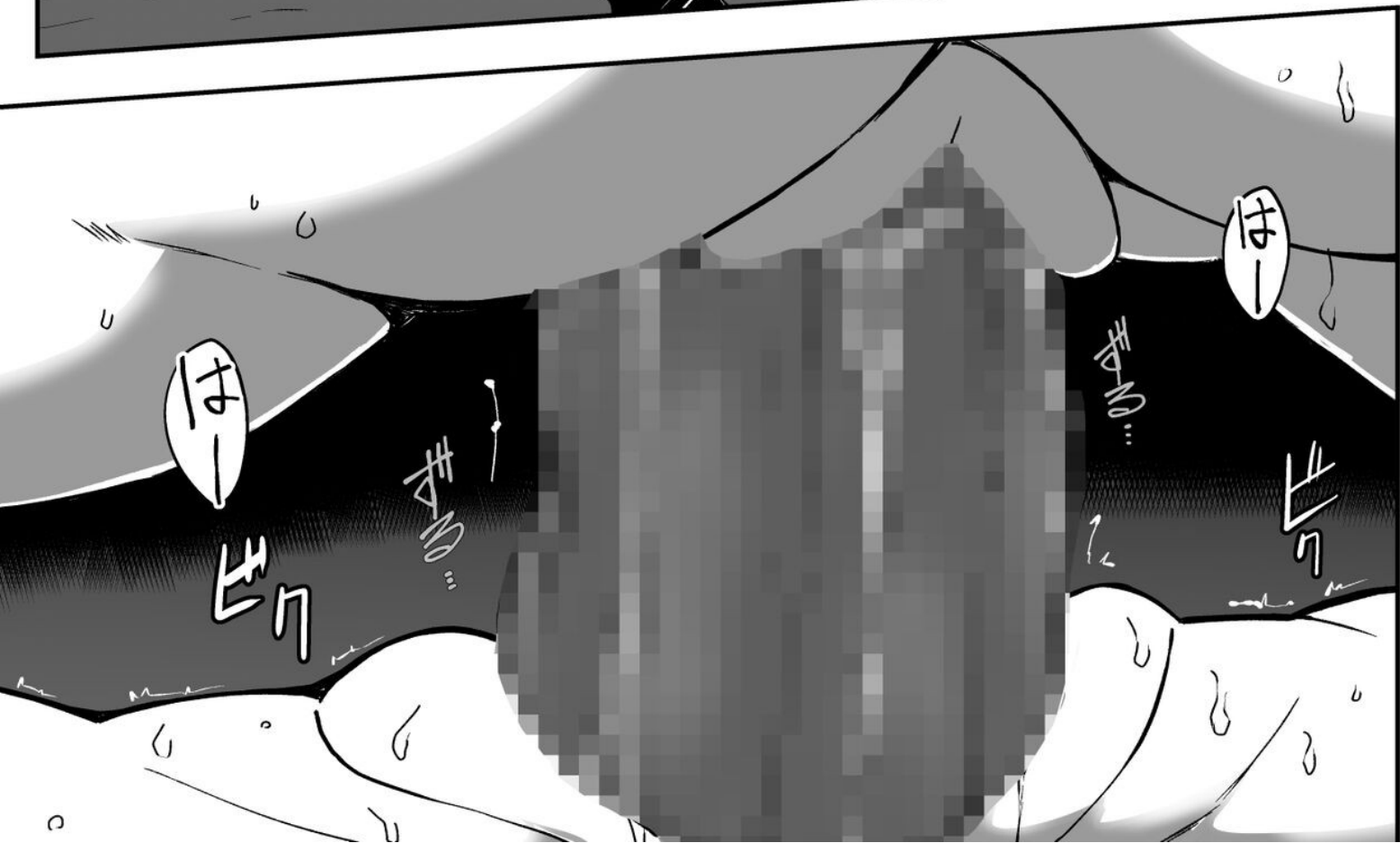
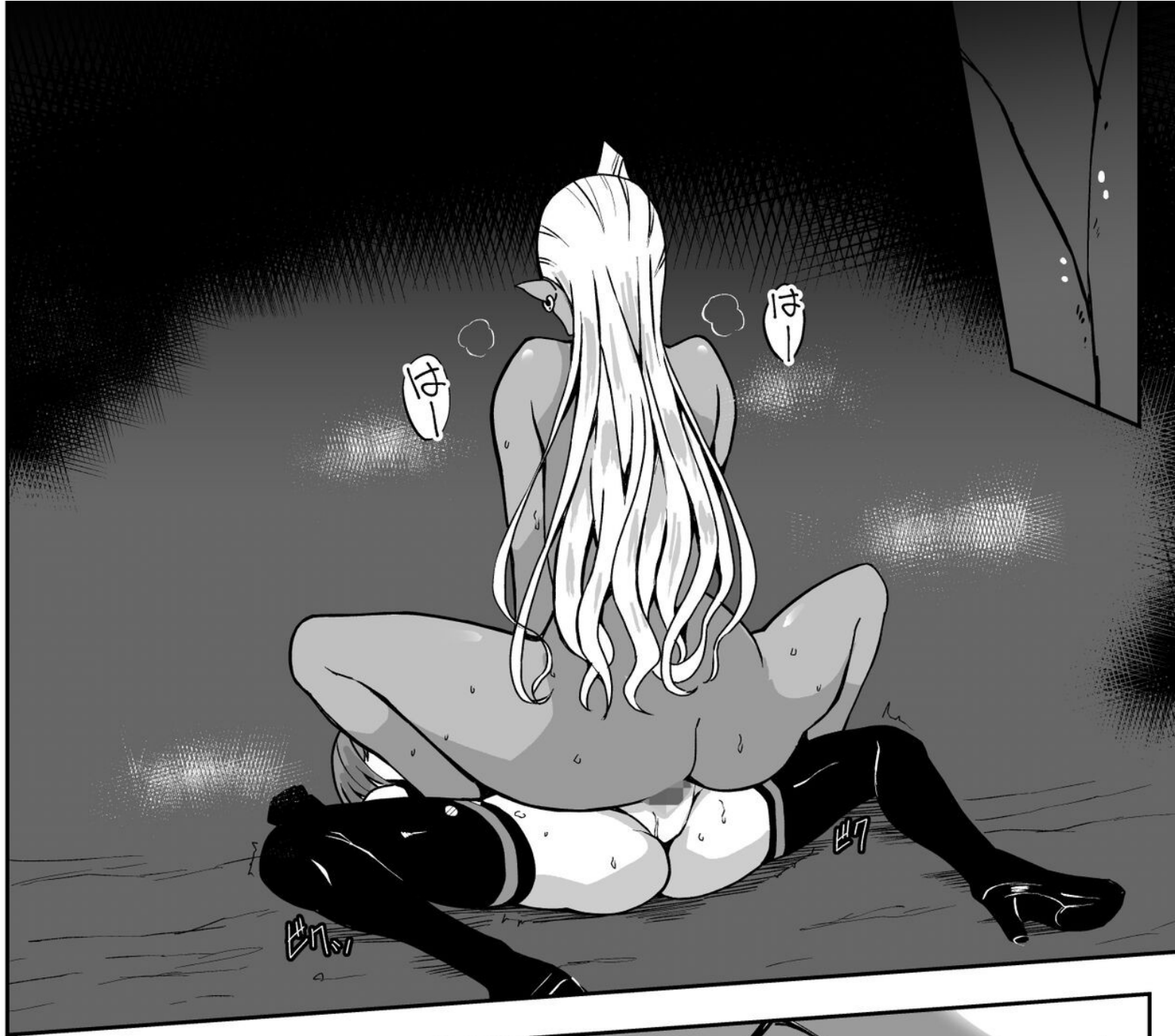
















ふふッ

とっても
よかったわよ
アルテミス

これからも
たっぷり可愛がって
あげるから

これからも仲良く
しましうね

ああ……

ベルゼビア魔力が
私の中に流れ込んでくる

私は……

もう……





起きろ
アルテミス

起きろって
言ってるんだろ

う…

うん…





気分は
どうだ

中級悪魔

オルティア

中級悪魔

ジア

中級悪魔

アッシュ

目が
覚めたか

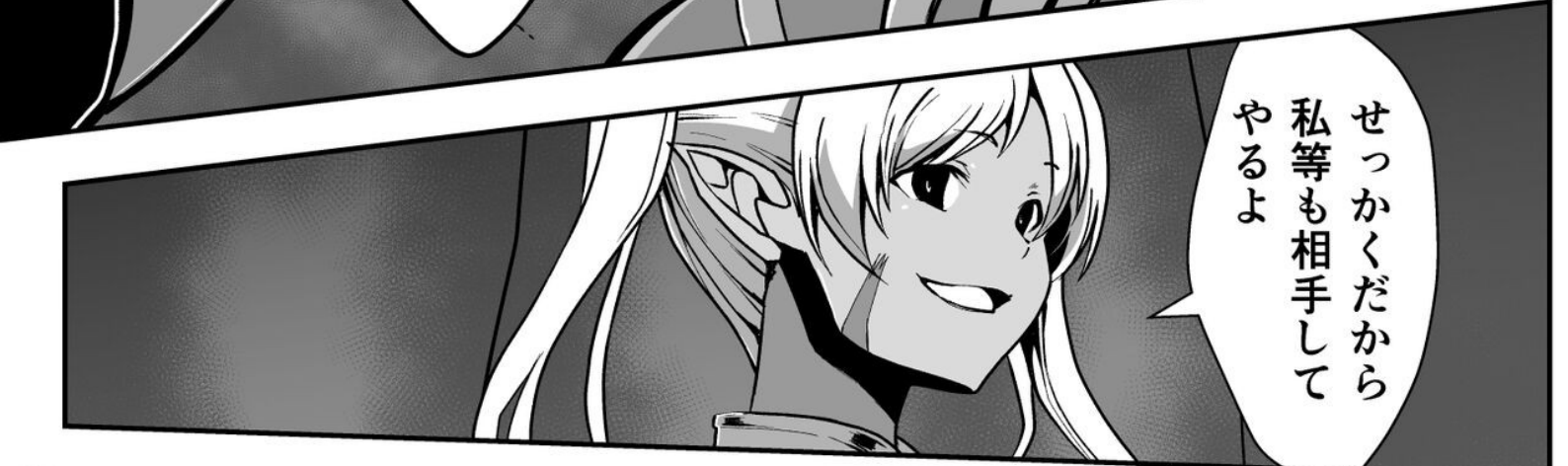
よお



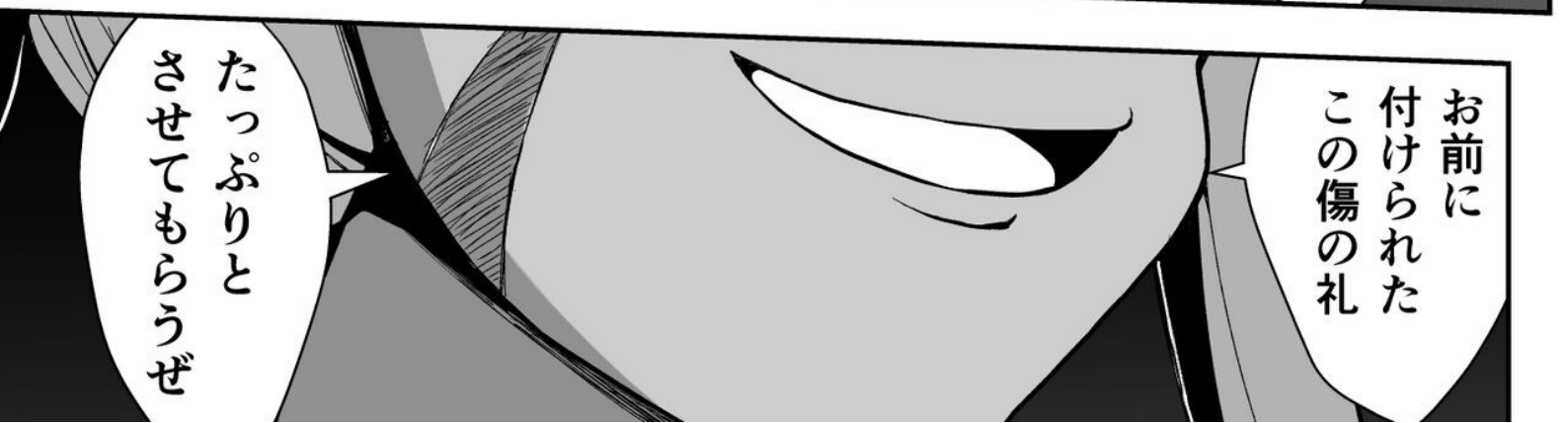
久しぶりだな
アルテミス

ベルゼビアに捕らわれて
調教されてるって聞いて
来てみたら

マジで
いやがった



せっかくだから
私等も相手して
やるよ



お前に
付けられた
この傷の礼

たっぷりと
させてもらうぜ

そうね…

それじゃあ
たっぷり相手をして
もらおうかしら





ツ
あああああ

アツシユ…
オルティア



わざわざ
会いに来てくれて
嬉しいわ

一週間も
射精できなくて
オチンポ爆発
しそうだったの

おいおい
ウツだろ…

こいつ…
完全に堕ちて
やがる

まずは
あなたから使わせて
もらおうかしら

手加減は
できそうにないけど
簡単に壊れないで
頂戴ね





さあ
始めましょう



あ…

ああ…



なんだよ
このバケモノは…

こんなの
聞いてねえぞ

いやッ

いやあ

あああああああ
ああああああッ

ふふッ

どうやら実験は
うまくいったみたいね

はあ

はあ

でも…

はあ

はあ

あれはもう
私の手に負えそつに
ないわね

